

代表質問発言通告書

発言順位 2 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2月 19日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 16 番 中村 仁



質問事項及び具体的内容

豊岡市長が施政方針で述べられた内容・その関連について伺う。

1. 三島市の財政状況等について

(1) 一般会計の総額が380億5,000万円、前年度に比べ21億5,000万円、6.0%増えている。

新庁舎、三島駅南口東街区、清掃センター、下水道処理施設など長期的には今後、莫大な支出の必要性が見込まれる。そんな中での三島市の財政状況、それに対する見解は。

(2) 「大場地区の土地利用可能性調査」

可能性調査の中で地域の声を吸い上げたうえで、計画を実現するために市がランドデザインの策定を行うことが望まれるがどうか。

(3) 水道事業会計

水道料金の更なる値上げについての見通し

(4) 下水道事業会計

下水道料金の引き上げの可能性・見通し

2. 【世界を魅了するガーデンシティと新たな時代に向けた賑わい・活力あふれるまちづくり】

(1) 「新たな産業用地開発の検討」、「雇用の確保」

三島市内の中小企業の経営上の問題点では 『人手不足と採用難』が最多である、と報道された。三島市の現状に対する認識は。

(2) 最優先施策「三島駅南口の開発」東街区の「広域的な健康医療の拠点」

どのような(医療)施設を市民もしくは広域に対して誘致できるイメージしているのか。

3. 【元気で活発な市民を育むスマートウェルネスの推進と未来へつなぐ教育・文化の充実】

(1) スマートウェルネス「着実に育ち花を咲かせ、実を結んでいる」

医療費削減の効果とは。

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを「観る」

関連する歳出の総額と、期待される人数、金額などの経済効果は。

(3) 「感染予防」「新型コロナウイルス」に「あらゆる事態に対して柔軟かつ的確に対応していく」

① 三島市のコロナウイルスに対する考え方は。

② クルーズ船での感染事例を踏まえ、少年の船事業に対する考え方は。

4. 【コミュニティのきずなでつくる地域の安全・安心な暮らしと優しさあふれる子育て・福祉の推進】

(1) 「大雨や台風による浸水被害を最小限に抑え、内水排除体制の強化を図る」

三島市洪水ハザードマップにおける浸水が想定される地域の市民の考え方と三島市の方針

(2) 「コミュニティを3つの柱の1つに据えて、その醸成に全力で取り組んでいる」

コミュニティスクールと学校評議員制度、学校支援地域本部との関係性について